



2023年2月28日

国際ロータリー第2790地区
ロータリークラブ
会長エレクト・次期幹事 各位
クラブ委員長 各位

2022-23年度
ガバナーエレクト 鶴沢 和広
次期地区研修リーダー 寺嶋 哲生

地区研修・協議会開催のご案内

拝啓 早春の候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格段のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、地区研修・協議会の開催につきまして 下記の通りご案内申し上げます。

まだまだ新型コロナウイルスの心配もありますが、登録につきましては例年通りこのまま進めさせていただきます。

本協議会には次年度のクラブ運営を司る皆様にご参集いただきます。

ご多用中誠に恐縮ですが、皆様お揃いでご出席いただきますようお願い申し上げます
なお、クラブ会長エレクト・幹事は必ずご出席くださいますようお願いいたします。

敬具

記

日時 : 2023年4月29日(土・祝) 9:00 登録開始

10:00 点 鐘

プログラム : 第一部 本会議(全体会議) 10:00 ~ 12:00

第二部 部会別協議会 13:00 ~ 16:00

※部会にて閉会

場所 : アパホテル&リゾート東京ベイ幕張 幕張ホール

千葉県美浜区ひび野 2-3 TEL: 043-296-1112(代表)

登録方法 : 3月15日(水)までに2023-24年度クラブ専用「報告・登録URL」
よりWEB登録をお願い致します。

開催部会 : 会長部会 / 幹事部会
研修部会(理念・ロータリー情報研修・RLI)
管理運営部会(DEI・会員増強・広報公共・フェロシップ・MyRotary)
奉仕プロジェクト部会(職業・社会・国際・青少年奉仕・環境)
青少年プロジェクト部会・RAC部会(インターアクト・青少年交換・RYLA・RAC)
ロータリー財団部会/米山記念奨学会部会 以上 8部会

Rotary 2022-2023年度

国際ロータリー 第2790地区 第13グループ

松戸北ロータリークラブ会報



イマジジン
ロータリー

「四つのテスト」 言行はこれに照らしてから

- 1・真実かどうか
- 2・みんなに公平か
- 3・好意と友情を深めるか
- 4・みんなのためになるかどうか

例会出席率 88.6%

第2382回 例会 2023年3月1日(水)

- 国際ロータリー会長 ジェニファー・E・ジョンズ
- 例会日 - 毎週水曜日12:30より(第1例会18:30)
- 第2790地区ガバナー 小倉 純夫
- 例会場 - 流山市前ヶ崎717「柏日本閣」
- 第13Gガバナー補佐 高橋 竜一
- 事務所 - 松戸市八ヶ崎1-11-13 カナイズハイム101
- 松戸北ロータリークラブ会長 大川 高明
- TEL/FAX- 047-711-5950 / 047-711-5910
- 松戸北ロータリークラブ幹事 大塚 精一
- Web/Mail- www.rc2790-12.jp / kanji@rc2790-12.jp

WEEKLY REPORT

<第2382回 例会プログラム>

司会 野澤新之助会員

- 11:30 理事会
- 12:30 食事 例会開始時までに各自食事をとる。
- 12:50 点鐘 大川高明会長
ロータリーソング静聴 【♪君が代 奉仕の理想】
- 12:53 お客様紹介 小澤直之会長エレクト
- 12:55 会長挨拶・報告 大川高明会長
幹事報告 大塚精一幹事
- 13:00 卓話 国際奉仕セミナーを聞いて 大川高明会長
50周年記念誌委員会より 佐久間音弥委員
- 13:20 【委員会報告】
- 社会奉仕委員会 野澤新之助委員長
本日の社会奉仕基金発表
- ニコニコ委員会 吉田俊一副委員長
本日のニコニコ発表
- 出席親睦委員会 平田洋一委員長
諸事お祝い
出席率発表
ゴルフ同好会 野田会員
- 13:30 点鐘 大川高明会長

<会長卓話>

大川高明会長

皆さんこんにちは。だいぶ暖かくなって参りましたがその分花粉が多く飛んできているようで私は目のかゆみがひどいです。例年のこととですが本当にいやです。花粉の飛ばない杉の木に植え替えてはいるようです。この「少花粉スギ」や「無花粉スギ」の苗木の生産量は年々増加。昨年度は前の年度の2倍近い約1000万本に上り、1年間に生産されたスギの苗木の4割程度に上っている。ただし、昨年度までに全国のスギの人工林のうち、「少花粉スギ」や「無花粉スギ」が植えられた面積は0.3%程度とわずかにとどまっているそうです。今後も植え替えを進めていくようですがまだまだ多くの年月がかかりそうです。ウクライナへのロシア侵攻から1年が経過しました。いまだ出口が見えない状況で有り、多くの犠牲者が出ていおり民間人の犠牲者も多く出ています。ロータリーとしても継続して財団を通じて支援をしております。当クラブとしても昨年チャリティーコンサートを実施ウクライナ大使館へ義援金を届けました。今年度も何か支援が出来ないか考えたいと思います。この紛争が早く終結することを祈ります。2月17日の5クラブ合同例会・IMに多くの会員が会場に集まっただきありがとうございました。また、廣瀬会員はZOOMでの参加ありがとうございました。IMでは平野会員と小澤直之会長エレクトに質問をして頂きました。パネラーの回答も面白く思いました。レジメ等が届きましたらお配りしますので再度確認をお願い致します。今月は「水と衛生月間」です。きれいな水と衛生設備が利用できることは人権の一つですが、その恩恵を受けられない人も大勢います。ロータリー会員は地域社会において、安全な水への持続的なアクセス、衛生設備の改善、衛生管理の研修を提供しています。特に子どもがきれいな水や改善された衛生設備を利用でき、より良い衛生習慣を身につけられるようになれば、その生活はより健康的で実りあるものになります。ロータリーとしては2030年までにすべての人に安全な水と衛生設備、衛生環境を提供するという目標達成に向けた取り組みを呼びかけます。いくつかの事例を紹介します。ネパールのダルバールマルグ・ロータリークラブは、公立学校の生徒が安全な飲み水を利用できるようにしました。それまで生徒が飲んでいた水は、水源から直接汲み上げた未処理の汚染水でした。そこでロータリー会員は、強力なフィルター機能を備えた安価な浄水器を14カ所に設置しました。このフィルターは現地で製造されたもので、安全な飲み水を得るための伝統的な手法によるものです。

WEEKLY REPORT



<ニコニコ委員会>

吉田俊一副委員長

森谷充伯会員

プレゼント有難うございます。

豊島利治会員

誕生日有難うございます。



WEEKLY REPORT

自己資金が少なくても行えるのがTUNAGU2790の利点

地区補助金と同じプロジェクトでも用途が違えばOK

ロータリーは多様性が言われている時代、クラブ、グループの垣根を越えて、協力して1つの奉仕を行ってみませんか？

1つのプログラムにたくさんのクラブが少しずつでも資金を出し合い、大きい奉仕活動を行う。他クラブとの親睦も深まり、自分のクラブも元気になるのではないのでしょうか？

創立50周年記念誌委員会

佐久間会員

3点ほど連絡事項がございます。

1. 記念誌のコメントについて

既にメールやFaxにてご連絡しておりますが、

記念誌では皆様一人一人のコメントを掲載いたします。

「50周年を迎えて」というテーマで250字以内でコメントをください。

期限は3/31までです。

2. 記念誌の写真について

記念誌では皆様一人一人の写真を掲載いたします。

つきましては3/8,3/15,4/5に撮影会を行います。

当日はドレスコードで参加の程お願いいたします。

3. 委員会の実施

当例会後、創立50周年記念誌委員会の方はロビーまでお集りください。

委員会を開催いたします。以上です。

WEEKLY REPORT

フィリピンのルバングアイランド・ロータリークラブは、農村部の山岳地帯に暮らす母親と子どもたちに、正しい手洗いと衛生習慣について指導しました。この地域では以前まで、地元の川から水を汲み、手洗いの習慣もありませんでした。そこでクラブの会員は、水を保全しながら手を清潔にする方法について教えました。ナイジェリアのラドケアキントラ工科大学では、キャンパス内のトイレの数が不足していたため、学生は自宅のトイレを使用せざるを得ない状況でした。そこで、ラドケアキントラ工科大学（LAUTECH）オグボモショ・ロータリークラブは、キャンパス内の荒廃したトイレに校内貯水槽から水を引き、きれいに塗装された男性用トイレと女性用トイレを改修しました。改修されたトイレの維持と管理は、大学運営側が担当することになりました。エクアドルのロハロスザラス・ロータリークラブは、ロハ県に安全な水を提供し、農村部に住む50世帯の生活環境の改善を目指しました。同クラブ会員は、ソーラーパネル駆動の小型ポンプ装置、配水タンク、基本衛生ユニット（シャワー、手洗い器、トイレ）、廃水処理システムを設置し、家庭雑排水を利用した有機家庭菜園を整備しました。インドにあるコラワデ村では、40年間も使われている錆びついた配水管から流れる不衛生な水を飲んでいました。そこで、プネセントラル・ロータリークラブとプネコスラッド・ロータリークラブが協力して新しい配水管を設置。その結果1,200もの村に清潔で安全な水を提供できるようになりました。この事例以外に多くのロータリクラブが支援をしております。、このような事例はMy ROTARYで確認できます。他にも奉仕活動に関する記事を確認することが出来ます。会員の皆さんもMy ROTARYにアクセスしてクラブ奉仕活動のヒントにしてください。

理事会報告

第1号議案 次年度なかよし学級の生徒さん梨狩り体験のお誘いと 地区補助金申請について
栗ヶ沢小学校と小金小学校の2校にお誘いの案内状送付
場所 高代園（今年と同じ場所）日時 2023年9月13日（水）または9月20日（水）
※9月13日（水）午前中／小金小学校 午後／栗ヶ沢小学校の予定

第2号議案 3月29日（水）花見例会について
周年行事が近いため周年行事終了後に延期

第3号議案 寄付について パキスタンへ洪水救援基金 寄付はしない
トルコ・シリア地震被災地への災害救援金 災害基金から10万円支出
専修大学松戸高校甲子園春の選抜出場 13Gの他クラブの状況を見て判断する
→上記内容で承認されました

報告事項①地区大会記念ゴルフ大会について

5月15日（月）に鷹之台カンツリークラブで開催される地区大会記念ゴルフ大会ですが開催場所の鷹之台カンツリークラブが非常に人気のため第13グループの参加については他全グループの参加人数を確認後調整しますと連絡が来ております。

②見舞金10,000円を石井会員・小林弘会員・織田会員に届けました。

<幹事報告>

大塚精一幹事

皆さん、こんにちは
幹事報告を申し上げます。3点程あります。

地区研修・協議会開催のご案内

・2023. 4. 29（土）9：00～ 登録開始
アバホテル&リゾート東京ベイ幕張 幕張ホール

例会臨時変更のお知らせ

松戸西ロータリークラブ
・2023. 3. 28（火）夜間移動例会に変更
18時点鐘 ラシーヌプロフォンド（新松戸）

松戸ロータリークラブ

・2023. 3. 8（水）移動例会『文化・スポーツ大賞』表彰式
16時点鐘 松戸商工会議所 5F大会議室
・2023. 3. 29（水）定款第7条第1節により休会
以上幹事報告でした。

WEEKLY REPORT

<会長卓話>

大川高明会長

国際奉仕セミナーを聞いて

国際奉仕についての多くのクラブの悩み

- ・何をしたらいいかわからないので行動に移せない
- ・コロナ禍でさらに国際奉仕を実施するクラブが少なくなった

1/19日 18:00-20:15 国際奉仕セミナーが実施されましたので概要の説明をします。

第一部 講演 「国際奉仕と人間の安全保障」 第820地区直前ガバナー新井和雄様

「人間の安全保障」に基づき国際奉仕を考える。

人間の安全保障とは

人間一人ひとりに着目して、人々が**恐怖**や**欠乏**から免れ、**尊厳**を持って生きることが出来るよう、個人の保護とエンパワーメントを通じて、国・社会づくりを進める。

※命、暮らし、誰もが人間らしく生きる尊厳を守る。自分のことだけではなく、他人の事も考える。それが人間の安全保障、いたってシンプルなのです。(緒方貞子)

その解決手段お一つに人間開発があります。人間開発とは、教育や医療へのアクセス、生活安定を支援し、人々が、長寿で健康かつ創造的な人生を享受するための環境を創ることです。

(マーブル・ハックパキスタンの経済学者)

第2820地区取内容 教育援助 学校支援① 学校建設：丈夫な校舎を建設

学校支援② エンパワーメント：学用品の援助と教員の研修

学校支援③ 飲料水の支援：学校に安全な飲料水ときれいなトイレ

※ネパールの女子は家の水くみが仕事のため学校に行けなかった。トイレも汚くて使えなかったが学校に飲料水の水道を引き、男女別のトイレを設置すると女子の就学率が向上しました。

第二部 第2820地区「この指とまれ」の実例

- ・2004～05年度から始まった世界社会奉仕プログラム
- ・第2820地区（茨城県）のクラブが一体となって国際奉仕
- ・地区奉仕委員会が中心となり実施例年5～8件のプロジェクトが提案されている。
- ・資金面やノウハウが困難でも提唱クラブに賛助することで国際奉仕プロジェクトに参加可能。

事例

事例

マングローブの森・再生プログラム(友部RC) 中古消防車贈呈プロジェクト(水戸南RC)



WEEKLY REPORT



昨年度のWCS賛助金16万円、今年度友部RC、水海道RC、牛久RCから、それぞれ20万円、合計76万円分の苗木をフィリピンのRCへお願いしました。

中古消防自動車贈呈式

水戸南RC
竜ヶ崎RC

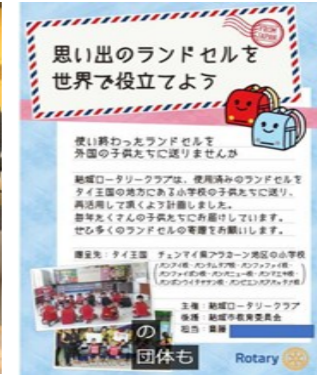
7/1に中古消防自動車贈呈式を盛大に行いました。

竜ヶ崎消防署から1台
水戸市消防局から、2台、耐用年数超過の消防自動車を、整備、輸出手続きを行う。
今年初めてフィリピンにて右ハンドルから左ハンドルにしています。



これまでの実績

2018-2019に引き続き日立RCと下館RCとともにネパールへ
2019-2020
1校目



第3回ランドセル贈呈事業

事業主催：結城RC
協力：結城市教育委員会
現地協力クラブ
D3350 patumwan RC
D3360 Chaiprakarn RC



フィリピンの小学校に寄贈した文具を梱包したもの
中身は、鉛筆5,200本、ボールペン300本、ノート400冊、クレヨン30箱、消しゴム1,200個



高田新也国際奉仕委員長

この「この指止まれ」を参考に第2790地区として「TUNAGU2790」を立ち上げます。

国際奉仕を行ったことのないクラブには、通常の国際奉仕プロジェクトは、相手探し、資金など、敷居が高いと思います。

趣旨としては、「一つのクラブでは資金的に困難な時、もう少し大きな事業をしたいとき、でも、ロータリー財団のグローバルグラントを使う程の事業ではないとき」事業の提唱クラブとなりプレゼンテーションを行い、地区内のクラブに賛助を募り、「賛助クラブがお金を出し合って事業を支援する」というプログラムです。